

# あかね

明石市立明石商業高等学校図書館発行



## 読書の すすめ

読書は「考える力」  
を培い「生きる力」に  
繋がる

校長 中嶋 修平

映画「寅さん」の監督  
で有名な山田洋次氏の  
作品で、アカデミー外国  
映画賞にノミネートさ  
れた日本映画の名作「た  
そがれ清兵衛」にこんな  
ワンシーンがある。

「裁縫を習えばいつか  
は浴衣や着物が縫える  
ようになる。でも、学問  
は何のために役に立つ  
の？」と尋ねる娘の素朴  
な疑問に対して「学問を  
すれば自分の頭で考え  
るようになる。考える力  
がつけばどんな世の中  
になっても生きていく  
ことができるんだよ。」  
と父の清兵衛が答える。  
貧しい逆境の中にあつ  
ても誇りを失わず実直  
に生きる家族の美しい  
シーンである。  
藤沢周平氏の原作に  
はない親子のシーンな

ので、脚本を手がけた山  
田洋次監督の教育観で  
あるうと思われるが本  
質を突いた名台詞であ  
る。

「考える力」は「生き  
る力」に繋がる。人生は  
順風満帆な時ばかりで  
はなく、世の中の変化に  
対応しながら自分の意  
志で色々な選択をして  
生きていかなければな  
らない。自分が考える力  
を養うために読書は最  
適である。本の中にあ  
るいろいろな世界を想像  
しながら読み進めて行  
くことで想像力や思考  
力が自然に養われてい  
く。

自分の人生がより豊  
かなものになるように、  
楽しく読書する習慣を  
身につけてその力を養  
ってほしいと思う。

### 「癒しのひまぎ」

教頭 三木 進

無性に本を読みたく  
なる時がある。決まって  
家にいる時だ。普段は本

に見向きもしないのに  
何故か本を読みたくて  
仕方がない。そういう時  
は、部屋の片隅に積んで  
ある、読むのを忘れてし  
まった本、いや読むのを  
休憩している本を読ん  
でいる。(決して難しい  
内容の本ではないが、  
二・三日すると読む気が  
失せてまた片隅に放つ  
てしまう。)

本を読んでいる時は、  
気分が落ち着き生温(な  
まぬる)い、まったりと  
した時間が流れている。  
この時間が好きである。  
好きなコーヒードも飲ま  
ない。本を読む行為を少  
しでも停めると現実  
引き戻される気がして、  
読むことに専念するよ  
うにしている。本を読む  
ことにより現実乖離を  
楽しんでいる。

学生時代は、経済小説  
が好きで特に城山三郎  
の本を読んでいた。社会  
人になってからは、歴  
史・時代小説に分類され  
る本が好きで読んでい  
る。合間に、直木賞や芥  
川賞受賞作品や話題作、  
気軽に読める推理小説  
を気分転換に読む。合間

に読む本のほとんどが  
家人の買った本である。  
これがまた気分転換に  
打って付くのである。

私の場合、本を読むと  
いう行為は書店に行く  
時から始まっている。書  
店で一時間ほどかけて  
読みたい本をゆっくり  
と選ぶ。非日常の時間  
である。究極のところ本  
を通して癒されているの  
である。君たちも本を読  
むという行為を通して  
癒されてみてはどうだ  
ろうか？

### 『夜のピクニック』

恩田 陸 著

一年二組担任

倉原 陽介

この本の高校には高  
校生活最後の行事、「歩  
行祭」があります。それ  
は80kmの距離を前半は  
クラスごとに二列縦隊  
の団体歩行、夜中に二時  
間の仮眠を挟み、後半は  
一斉スタートの自由歩  
行をするという行事で

す。時間とともに変わる風景、蓄積していく疲労、痛む足、懐中電灯だけの明かり、相手の表情も見えない暗闇、そんな中を登場人物の高校生たちはただひたすらクラスメートと一緒に歩き、様々な気持ちを抱き、三年間の思い出や将来の夢を語り合いながら、ある生徒は不安を持って、そしてある生徒は「小さな賭け」に出ます。

「みんな、夜歩く。たったそれだけのことなのにね。どうしてそれだけのことが、こんなに特別なんだろうね。」

ある登場人物の言葉です。明石商業高校で生活し、全員で何かをするイベント、野外活動や体育祭を経験したみなさんにぜひ「自分なら」「自分のクラスだったら」「自分の学年だったら」と自分も歩行祭に参加していると思いたいがら読んでもらいたいです。この本を読み

終えた時に、「今」の高校生活をもっと一生懸命に、大切に過ごそうと思えるようになりませよ。

勉強ができる・できない、読書が好き・嫌いに関わらず、全生徒におすすめた作品！

『週末のフル』

伊坂 幸太郎 著

一年六組担任

織部 真也

「大事なことを大事にするために、それ以外の事は我慢しなさい。」とクラスで度々話しています。もし、あなたに大事な人がいたとして、その人と一緒にいられる期間は後どれだけ残されていきますか？いかは死別するし、その前にケンカ別れするかもしれないし、卒業して離ればなれになるかも知れません。大事な人と過ごせる時間は思ったより

り長くないのです。今、家族や恋人や友達など大事な人がいるなら、その人との時間を大事にしてください。だから①やるべき事はさっさと済ませる(宿題など)②軽率な行動で時間を無駄にしない。③一期一会の気持ちでベストを尽くす。ことをおすすめます。

で、本の内容は、①小惑星が地球に接近している。②小惑星が地球にぶつかると人類が滅亡してしまう。③色々手を尽くしたがぶつかるのは止められない。④でもぶつかるのは3年後。という状況で、残された時間の人々がどう過ごしているかを描いたオムニバス作品です。例えば、子供が授かったある夫婦が、3年後に人類は滅亡するのこの子を生むべきかどうかと悩んだり。3年後に人類は滅亡するの、その前に妹の仇討ちをしようとする人がいたり。全8話で各話が短く、読みやすいのでおすすめます。自分は何のために生きてい

『白いネコは何をくれた？』

一年八組担任

和田 暢也

るんだらうかと考えている人にもおすすめます。

昨日の1日と今日の1日は、何となく同じだったと感じたことがありませんか。日々の生活の中で変化を求めたいと考えたことがありませんか。

この本は、マーケティング戦略論は、企業や商品のマーケティングの話になりがちですが、この本は個人のスキルアップに使える本です。言葉を話す白いネコがストーリー形式に「戦略 BASICS」(B: Battlefield(戦場) A: Asset (独自の経営資源) S: Strength (差別化) C: Customer (顧客) S: Selling

『イチロー思考』

二年八組担任

奈木 佑次

message (メッセージ)の頭文字)を用いて、今日より良い明日にするための「戦略」を導き出し、そして、自分自身の「強み」と「弱み」を見つけながら個人のスキルアップを考えていく本です。

人生において、1日はほんの一瞬で、普段何気なしに日々を送るだけでなく、今日より良い明日を迎えるために「戦略」を考えながら、日々の生活を送ることで、「昨日と違う今日」を感じることができるとは思いません。そんなことを考えさせてくれる本を読んでもらえればと思います。

私の趣味の一つは読書です。色々なジャンルの中でも特に自分に興味があり、より身近なこ

と（スポーツなど）に関する本を読むのが好きです。各分野で活躍している方々の生い立ちや考え方、独自の理論等を知ることにより、自分が共感する部分や異次元の考えなど自分にとって新たな発見をすることができ、自己の人間力の向上につながっていると、私は信じています。私が、最近読んでいた本は「イチロー思考」という本です。

著者曰く「どんな仕事、勉強、人間関係でも自分の力を最大限に引き出すことができるかどうか、勝負どころ。問題は元々持っている力の差や才能の差ではない。イチロー選手が試行錯誤してたどり着いた成功者の「思考パターン」と「心理」を知った瞬間、あなたの未来は変わりはじめます。」

この本では、イチローの独特の思考パターンや心理を具体的に紹介しており、読んですぐにも言動に移すことができ参考になります。

球に限らず、人生の様々な場面で力を発揮できる内容で、逆風の中でも結果を出す筋道が見えてくる本です。読むほどに、燃えてくる！

『人間失格』

太宰 治 著

生徒指導部

中川 真吾

中学二年生のとき、国語の授業で太宰治の書いた『走れメロス』を勉強した。先生が太宰治の作品について説明するさいにおっしゃったことが印象に残っている。

『人間失格』は、みんなが成人してから読んでください。どうして先生はこんなことを言うんだろうと当時私は不思議に思った。教科書に載っているぐらい有名な小説家の有名な作品なのに。しかし、あまのじゃくな私は高校二年生、十七歳でその本を読んだ。今は先生

がなぜそのように言ったのかがよく分かる。『人間失格』は、現代に甦ったパンドラの箱である。その本の中には、醜悪、不埒、怠惰、欺瞞――この世の物事を「陰」と「陽」に分けるのであれば、我々が想像し得るあらゆる「陰」が含まれている。私はその「陰」に魅せられ『ヴィヨンの妻』『斜陽』と、彼の作品を貪るように読んだ。

私もみなさんが『人間失格』を成人してから読むことを勧めます。くれぐれも、多感な十代のうちには読まないで下さいね。

『三国志（上・中・下）』

岩波少年文庫

総務部 馬場 佑介

読書なんて、興味もないししたこともないという学生諸君におすすめの一冊です。私も、学生時代、読書

はしなかった。しかし、この本は、特別だった。みなさんは、「三国無双」というゲームをしたことはありませんか？ 多数の敵をなぎ倒す痛快アクションゲームであり、私の大好きなゲームです。やったことがない生徒は、まず、この本を読む前にプレイしてみよう。このゲームとの出会いにより、私の読書が始まりました。何をかくそう、このゲームの設定のもとになつてゐるのが『三国志』という小説です。この本を読むことでより一層三国志の世界を堪能でき、ゲームも100倍楽しくなりました。『三国志』として発表されるものは多くありますが、特にこの『三国志』は、読書初心者でも、とても読みやすいものでした。満足できない人は、ベストセラーにもなった北方謙三の『三国志』がおすすです。『三国志』は、様々な分野に進出してあります。さあ、三国志の世界へどっぷりつかってみましょう。あなたも

『空想科学読本』

柳田 理科雄 著

教務部 藤原 昭康

三国志が好きになれるはず。きつかけは、なんでもいい、どんな分野でもいい、気になったことは、図書館、本屋に行つて、本を探してみよう。読書をすれば、好きなことがもっと好きになります。読書は、知識の宝庫です。

この本は漫画やアニメ、特撮もので描かれていた様々な、現実ではあり得なさそうな事柄に関して科学的に分析検証した作品です。二〇一二年現在12冊刊行されており、知っている生徒も多いのではないのでしょうか。

当たり前ですが、漫画やアニメ、特撮では通常あり得ない、不可能なことを起こすことが可能

です。その現実離れして  
いるところが視聴者は  
面白く、「すごいなあ」  
と思えるからこそ、それ  
にハマり楽しめるので  
す。

例えば、「全身がゴム」  
「変身!!」「目からビーム」  
「どこにでも行くこ  
とのできるドア」「100%  
どこからでも入るシユ  
ート」「パンチで敵が爆  
発」などなど、挙げれば  
キリがありません。これ  
に関して少しでも疑問  
に思ったことはありません  
せんか?

例えば空想科学読本  
のタイトルを抜粋する  
と、「悟空のかめはめ波。  
なぜか実現できそうな  
気がするが。」とありま  
す。高校生には少し古い  
漫画かもしれませんが、  
知っている人も多いで  
しょう。どうですか? 実  
現できそうですか?

本文の内容は、とても  
科学的で難しい言葉が  
羅列されていますが、誰  
にでも解るような丁寧  
な解説がなされています。  
す。何故? といった「疑  
問」から「解る」という  
心を養う意味でも良い

本ではないかと私は思  
います。漫画やアニメ、  
特撮ものが好きな高校  
生にはオススメの本で  
す。

『座右の銘 人生を豊  
かにする言葉のサプリ  
1500』

保健部 溝端 朱里

「座右の銘」とは、「い  
つも自分のそばに置いて、  
心に刻みつけ、忘れ  
ない言葉」という意味を  
持ち、自分自身の戒めや  
励ましにするための言  
葉です。

この本には著名人た  
ちの座右の銘が1500個  
集められています。私は  
何かとこの本を開いて  
いますが、その時々で、  
「これだ!!」と感じる  
言葉に出会うたびに、心  
がすうつ、とする感覚に  
なります。

文庫本のサイズで手  
に取りやすく、「勇氣、  
恋愛、人間関係、夢...」  
等とジャンルに分かれ  
ていて、落ち込んだ時、

力がほしい時など、気分  
に合わせてパラパラと  
読めます。  
それぞれという言葉に一  
切の解説がないので、む  
しる自分の考えを拡げ  
ることが出来ます。

みなさんは多くの事  
を悩んだり、考えたりす  
ることがあると思いま  
すが、きつと自分に合っ  
た言葉が見つかると思  
います。  
また、どうしてこの人  
がこんなことを言った  
のだろうと、その人の生  
涯や経歴を調べること  
で、自分の知識を増やす  
といった楽しみ方もで  
きる一冊です。

一人一人が指標にす  
るべき考えは違います。  
あなたが指標にしたい、  
「これだ!!」と思う座  
右の銘を見つけ、その言  
葉を胸に、充実した毎日  
を送ってほしいと思い、  
この本を紹介します。



「読書のすすめ」  
事務局 橋本 卓則

さて読書のすすめと  
いうことでお勧めの本  
についてですが、お勧め  
できるような本が思い  
つきませんでした。学生  
時代を思い返してみて  
も、読書と言えるほど本  
を読んだ記憶が無く、最  
初に就職した銀行で同  
業種について書かれた  
小説を先輩に勧められ  
て、初めて本の内容に惹  
かれて一気に読みきつ  
た覚えがあります。その  
後、同著者の小説につ  
いては一通り読んだこと  
で読書の習慣が出来た  
のではないかと思います。  
す。

しかし、学生時代に図  
書館で一生懸命読んだ  
本と言えは「はだしのゲ  
ン」です。もちろん漫画  
ですが、小学生ながら  
原爆の惨劇について自  
分が家族が同じ立場に  
なったらと思ひ、非常に  
衝撃を受けたのを覚え  
ています。そのおかげで、



当たり前のことですが  
戦争・核兵器の愚かさや  
平和の大切さを学ぶ事  
が出来ました。昨年末に  
ニュースで、ゲンの著者  
である中沢啓治氏が死  
去されたとあり、同氏に  
ついては辛い経験をさ  
れているがここまで日  
本人に核兵器の恐ろし  
さを伝えた書籍は無い  
のではないかと思います。  
した。

これから読書をする  
ときには、著者が何を伝  
えたいのかを考えて読  
む事で読書が少し楽し  
くなるかと思ひます。し  
て、皆さんも気楽に読め  
る本でいいので少しず  
つ読書をされてみては  
いかがでしょうか。  
最後に、金融業に就く  
ことがあれば、数年働  
いた後に池井潤氏の書  
籍を読んみて下さい。  
自分が今おかれている  
環境と重なり面白い  
かも知れませんよ。

『峠』

司馬 遼太郎 著  
事務局 小川 規公美

私の読書タイムは、就寝前ベッドの上で三十分〜一時間。熱中すると、時間も忘れてしまうが、暇が(そろそろ眠る時間ですよ)と教えてくれる。翌朝、「もっと早く眠っていたらよかったです」と後悔することもしばしばあるが。

そんな中、最近読んだ本に司馬遼太郎の『峠』がある。河井継之助という人物を皆さんご存知だろうか？私は、この作品を読んで、初めて知った。彼は、幕末維新で生きた越後長岡藩の執政で、北越戦争を引き起こした人物である。藩をよくするためにずっと考えてきたはずなのに、望まざるその戦争によって、長岡藩を壊滅状態に陥れてしまった。幕末といえど、西郷隆盛や大久保利通という名を思い

浮かべる人も多いと思うが、その英雄たちとはまた違う道歩んだ最後の武士である。異端児とも言える彼だが、その純粹さに私は魅了され、この小説にどンドン引き込まれていった。歴史小説の中でも、広く知られていない一人の人物にスポットを当てた、また一味違ったこの作品を歴史・歴男のみなさん、ぜひ一読を！

『ツナグ』  
事務局 田仲 真紀

ツナグ(使者)……一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者(ツナグ)」。死者一人につきたった一回しか使えないチケットを、どう使うのか？心の支えだったアイドル、癌告知出来なかった母親、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者。そして、使者を託された主人公。オムニバス形式で物語

は始まる。俗っぽい本読むなあ……と自分自身思ったが、読むうちにそれぞれ抱えた一夜の遭遇に、生者と死者……どちらも同じ等しい重さを持った命の物語が静かに心の琴線に触れた。そして、自分が使いたいチケットに思いを馳せ映画化された『ツナグ』を見に行き、是非、私にも見て欲しいと友人が言った意味が分かった気がした。作者が24才という若さであるのにも驚いたが、自分の為に書いてもらったと勘違いしながら続けてきた読書体験が、自分の血肉となっていた。その後書に納得した。失って初めてその大切さに気づくというメッセージも重なり、今後そうならない為にも、いつも前を向いて毎日を精一杯生きていこうと再確認させてくれる作品だった。

『元気で、17歳』  
井上 美由紀 著  
用務員 山本 佳人

五〇〇gで生まれて全盲で、父が広島へ出張した所で、交通事故にあつて急死しました。母は悲しみのあまり二十四週で、超未熟児として産んでしまいました。ふつう子供は四十週いて体が完成して誕生するけど、まだ体の中も皮膚も十分に出来ていないのでいつ死んでしまうかわからない状態でした。美由紀ちゃん目は見えなくて先生にいわれた日、母はあふれる涙を止めることが出来ませんでした。かわいい赤ちゃんでいる美由紀はどうなるのだろう、いっそ今美由紀といっしょに死んでしまおうかと思つたけど、父と母に結婚を反対されてまで生んだ子供を絶対に育てると決心したそうです。それからは大変な子育てが始まります。母は

普通の学校にはいけないので盲学校に入学させました。それから目は見えなくても自転車に乗る練習したり、パソコン操作を母と二人でしたりして覚えました。弁論大会で優勝して人を感動させて十五歳で『生きてます、15歳』の本を出版して、二〇〇二年、高等盲学校に在学中です。ガンバレば何でも出来ると思います。

『ある地方都市の物語』  
用務員 山澤 英樹

昭和三十年前後に生まれて現在六十を過ぎてる男性の現在に至る物語。長男として生まれたけど、父親が中学三年の夏から卒業する三月まで入院してたので昼間の高校へは行けないので、中学を出て夜間高校へ入学して、働きながら夕方十七時すぎより二十一時まで4年間ガンバッテ卒業しました。昭和四十五年に万国博覧

会が大阪の千里であつて、世間は景気が良かった頃にコカコーラに入社して働いていました。二十五で腰を痛めて仕方なしに退職です。昭和五十年前後に公務員になる試験が有つて、受けたら合格して、現在は再任用で学校の用務員をして働いています。

長い人生は山あり谷ありだけど、マジメに体が動く間は働きたいと思います。

『上昇思考』

長友 佑都 著

用務員 奥井 祐太

私はサッカー観戦が好きで、中でも海外で活躍し日本代表でもある長友選手のファンでありますので、彼のような一流選手のメンタルコントロールとはどんなものであるのかと興味がありました。

本を読み終え、まず私実践しようと思った

事は「心のトレーニンング」です。なぜなら私はささいな出来事や失敗で落ち込んだり、自分自身にイライラしてしまふ事が多いからです。自分の心と会話をし、日常的に感情をコントロールする事を意識し続け、下を向かず向上心をもった思考で自分が変われるのだと学べました。

もう一つは「感謝の心」をもつ事が人としての土台になるという事です。私自身まだまだ未熟であります。それを支え指導して下さる先輩方や家族、友人達への感謝の気持ちをもつ事で、努力する事が出来るのだと気付かされました。

この本に書かれてある事は、どれも簡単であるようで、とても難しい事でもありますが、人として一番大切な事が書かれてあります。これから先、行き詰まった時には、もう一度読み返してみようと思える一冊となりました。

明商生の皆さんにとつても大きくプラスに

なる本としますので、是非読んでいただきたいと思います。



図書館より

五十八回生の皆さん、卒業おめでとうございませう。卒業式前の三学期がそろったランキングをまとめてみました。

一位	国語	M先生 (98冊)
二位	1の4	Sさん (65冊)
三位	3の1	Nさん (45冊)
四位	養護	T先生 (25冊)
五位	2の1	N君 (22冊)
六位	3の5	K先生 (15冊)
七位	商業	T先生 (18冊)
八位	1の5	Mさん (15冊)
九位	国語	K先生 (15冊)

九位	3の4	Tさん (13冊)
----	-----	-----------

《クラス対抗読書数》

一位	1の4	(69冊)
二位	3の1	(68冊)
三位	3の5	(32冊)
四位	2の1	(28冊)
五位	1の1	(18冊)
六位	3の4	(17冊)
七位	1の5	(15冊)
七位	3の2	(15冊)
九位	3の7	(12冊)
十位	1の3	(10冊)

図書の貸出数ランキングでは、『英語基本単語集』『夜行観覧車』『日本の文学27 こゝろ』がベスト3でした。(二月六日調べ)



編集後記

今年も「読書のすすめ」というテーマで今年度着任された先生・事務・用務員職の方々に執筆していただきました。図書委員の原稿依頼を快く引き受けてくださり、ありがとうございました。語りがとうございませう。語られている本の種類も、執筆者の本へのアプローチ具合もバラエティに富んでいたように思います。ご紹介のあった図書・作品では、『人間失格』他の太宰作品、『空想科学読本』『峠』『ツナグ』『元氣です、17歳』が明商図書館にあります。『三国志』は吉川英治版や横山光輝のコミック等関連本が多数収蔵されています。勿論、藤沢周平、城山三郎、恩田陸、伊坂幸太郎作品も色々書架に並んでいますよ。また、今年度も多くの図書を購入することが出来ました。新着図書が続々入っていますので、是非図書館で手に取ってみてください。(図書館長)